



# 天明農地水環境保全 管理協定運営委員会

## 広報

守り伝えよう環境と文化～地域、学校、福祉の連携～

### ご挨拶

運営委員会 会長 槌田 榮一

田んぼの緑が目映え、セミの声が聞こえる季節となりました。

皆様お元気でお過ごしのことと思います。

今年度もコロナの影響で社会活動が自粛されています。

そのような中、天明環境保全隊は15年目を迎えています。

我々の住んでいる豊かな環境を維持し農業と農村が発展するためには、皆さんの地域ぐるみでの活動が必要であります。活動を通じて地域の防犯や安心して暮らせることにもなります。

コロナ時代においても何かと不便は多いとは思いますが、天明環境保全隊に団結し、知恵を出し合い、活動に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。



天明農地水環境保全管理協定運営委員会

役員顔ぶれ



天明環境保全隊事務所

## 令和3年度の役員が決まりました

下記の方々が役員に選出されました。年4回の役員会において審査し、新規の活動も提案していきます。

役職	所属団体	氏名	選任区
会長	海路口大農区長	槌田 榮一	大農区長
副会長	自治連絡協議会	角居 恭一	天明自治協議会
〃	熊本市南土地改良区	村上 義博	土地改良区
理事	中緑1町内環境保全隊	原田 正弘	中緑地区
〃	五丁・六丁環境保全隊	小山 勲	銭塘地区
〃	下内田環境保全隊	小山 直伸	内田地区
〃	古新地環境保全隊	甲斐 隆弘	奥古閑地区

役職	所属団体	氏名	選任区
理事	新城環境保全隊	緒方 敏基	海路口地区
〃	惟重環境保全隊	藤本 義弘	川口地区
〃	上護藤環境保全隊	丸山 秀憲	護藤・三本松地区
〃	加勢川開発研究会	田中 洋丞	環境団体
〃	明和学園	原田 大助	事業所
監査役	天明支店	橋本 剛	熊本市農協
〃	天明農業委員	林田 智博	農業委員会

## ～令和3年度事業計画・予算決定～

令和3年4月6日、集落保全隊代表(30名)及び団体保全隊代表(14名)の運営委員により、令和2年度活動報告・決算及び令和3年度活動計画・予算が決定されました。

### ○対象農用地拡大

農業振興地域外 (白地 62.6ha 5,760千円：①中沖・下沖・五丁 ②銭塘・内田 ③御郡 ④三本松) も農振地同様に交付金が加算されます。毎年5,760千円加算され、いろんな活動にチャレンジ出来ます。ただし、農振編入を促し、5年間農地転用しない旨の同意した農地が対象です。

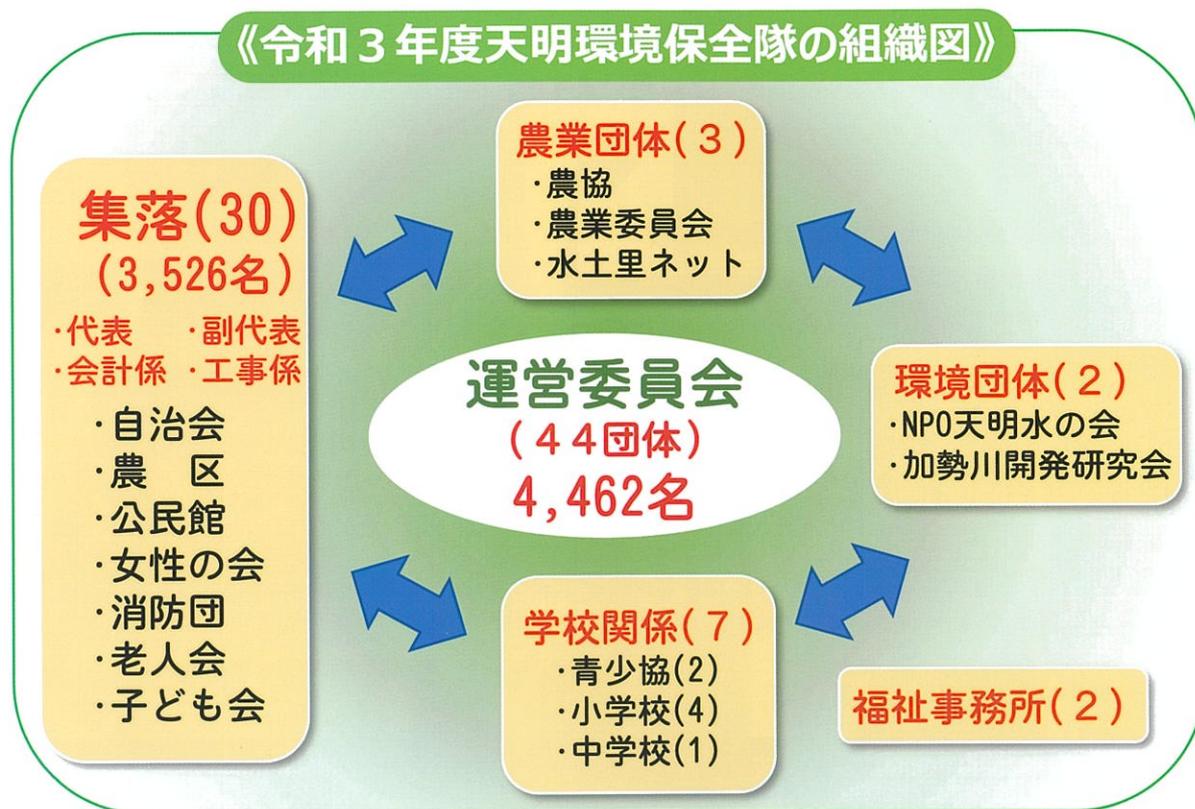


### 保全隊の目指すもの

- 若者が希望を持てる農業と活力ある農村の創出をめざす。
- 安心安全な食料生産や地域の生活環境のために、連携活動を展開する



### 《令和3年度天明環境保全隊の組織図》



### 保全隊の役割

農業農村整備事業(ほ場整備等)で出来た用水路・農道・排水路・ゲート・ポンプ・樋門等の施設は土地改良区＝農家組合員の財産です。施設は地域住民みんなが利用し、暮らしに欠かしません。きちんと農村環境を守るため、住民も環境保全隊に参加頂いています。

環境保全隊は、隊員の発意により、地域環境の保全活動を展開します。尚、熊本市(西南部農業振興センター)は、市民が利用する排水路・農道の整備・補修を実施します。農業者が使う用水関係の施設は整備しません。

## 《様々な連携協議》

### 【集落保全隊研修会】



集落保全隊役員等（5名程度）に、活動の手引書を配布し、集落の発意による活動、事務処理等を隣接集落（2集落）単位で開催

### 【校区合同会議】



校区単位の集落保全隊の役員・大農区長・農業委員・水土里ネット等が、集落をまたぐ活動、課題解決等の連携活動を協議

### 【団体保全隊研修会】



団体保全隊（14団体）は、様々な団体活動の情報を共有し、相互理解が進み連携が強化された。

## 《地域活性化につながる 農村文化にふれる》

脈々と受け継がれてきた農村文化に触れることで、歴史、伝統文化・農業への関心も深まります。

人と人のつながりを生かし、**次世代の住民に伝承しましょう。**



わら小積み



火祭り〔どんどや〕



案山子（熊本城マラソンでも応援）



川祭り

## 啓発・普及 《 水をテーマに学校との連携 》

小中学校では田植え体験、生き物調査、水源かん養林の保全、EM菌の投入、清掃など地域と学校が一体となった活動が展開されています。  
子供たちに農地・水・生き物等の環境に関心を高めさせ、理解を深めましょう。



EM投入中



農用水と田んぼの役割  
～出前講座～（川口小）



田んぼの学校～田植え体験～（力合西小）



竹炭づくり（天明中）



出前講座（奥古閑小）



出前講座（中緑小）



農道・水路清掃（銭塘小）

## 環境Tシャツ贈呈

天明中学校は環境ロゴをデザインしたTシャツを下草刈り、花植、生き物調査、清掃等の活動に利用しています。



## ゴミ・犬・花壇の看板

ゴミ・犬の糞・花壇の看板は事務局まで申し込み下さい。



ゴミ捨て禁止看板



犬の糞啓発看板



花看板



毎年、子供達  
が書いてくれた力作

手作り看板

## ホタルの里づくり

平成27年度よりホタルの飼育に取り組んでいます。  
今年も5月から6月にゲンジ・ヘイケホタル(多いときは10匹)が飛翔  
しました。今年度も8箇所で天明生まれ・天明育ちのホタルの育成に  
チャレンジします。



中緑小学校



学料公民館横



銭塘小学校



奥古閑小学校



川口小学校



天明中学校



下内田公民館横



方丈・平木

## 生物多様性の保全活動

### 《令和3年度生き物調査募集》

- 干潟で生き物調査 (11月頃)
- セミの調査 7月～9月

水辺環境の自然度を知る指標となり、  
種類の変化から環境の変化を評価します。  
今年度も、小学校高学年の方々を対象  
に調査員を募集します。  
事務局までお尋ね下さい。



昨年度の生き物調査の様子

## 地域の活動紹介

特色ある活動を代表に聞きました。今回は3集落保全隊と1団体保全隊です。

### 上護藤環境保全隊

集落の南は圃場整備を実施しており、維持管理は楽ですが、あげ地区（集落の北）は未整備（土水路）で、皆で堰板を制作したり開閉等かなりの労力がかかり、農地整備が必要です。また集落内で住宅が進み、水路清掃、農作業で苦勞しています。

農業の継続と環境保全のため、地域住民と協働により保全活動を進めています。



代表  
丸山 秀憲



水路底板の整備（直営施工）

### 中緑1町内環境保全隊

中無田地区の排水路は板柵渠が低いいため、排水路のり面が崩れやすく農家は苦勞しています。水路のり面を重機できちんと整備して芝や防草シートを張っています。

排水路の除草作業等は省力化され、担い手農家へ農地の集積も進んでいます。



代表  
原田 正弘



芝による法面保護

### 方丈・平木環境保全隊

適宜、ホタルの里づくり、防草シート張り、しめ縄リースづくりなど活動を進展させてきました。今後、活動者の高齢化等にも応じた「より安全・安心で、楽しかった、よかった」といえる実施方法（日程、作業内容・手順等）をさらに工夫していきたいと考えています。



代表  
平田 郁夫



しめ縄リースづくり

### 天寿園

天寿園では「天明花いっぱい運動」として、春と秋に天寿園の利用者様・入居者様・職員と花の苗（ペチュニア・秋桜など）を育成し、地域に配布活動を3年前から取り組んでいます。上手く花に出来ずに失敗することもありましたが今年の4月にJA天明支店・4つの小学校にプランターをお届けしました。今後も、お年寄りと一緒に地域の環境美化に協力して参りたいと存じます。



理事長  
米満 淑恵



花植え（天明中の生徒たちと連携）

# 農地維持支払

(物財費、機械経費、日当等) 国・県・市からの交付金 毎年 35,676千円

田 3,000円/10a × 1,180ha = 35,412千円 畑 2,000円/10a × 13ha = 264千円

## 【点検・機能診断】



施設の点検・機能診断

## 【計画策定会議. 検討会 年2回】



年間活動計画会議

## 実践活動



雑木伐採



砂利敷き



樋門のカキ殻落とし



貯水池の清掃



水路の泥上げ



配水操作

## 資源向上

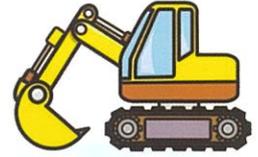
(施設補修・農村環境の保全) 国・県・市からの交付金 毎年 24,955千円

田1,800円/10a×1,180ha= 21,248千円 畑1,080円/10a×13ha=142千円

※活動項目が多いため加算されます。加算措置加算 毎年 3,565千円

### 施設補修

概ね30万円以下の修理・更新は集落保全隊が主体となり、自分達の手で整備(一部外注可)となります。個人性の強い施設改修は対象外です。



水路畦畔補修



農道アスファルト補修



土留め補修



農道の法面セメント補修



大雨見回り補修 (土のう積み)



目地詰め



排水路補修



用水路補修

## 水質保全



水質調査



EM活性液製造（保全隊倉庫）



竹炭作り



水浄化（炭入れ）

## 景観形成・生活環境保全



消火用水・生息用水確保



花植え



レンゲ（減化学肥料） 160ha



農道・水路清掃

## 生態系保全



酸欠魚の救助



外来タニシの除去

## 資源循環



廃油石けん作り



刈った草を堆肥作り

## 水源かん養林の保全



水源かん養林(3カ所)で植林・下草刈等で水保全



(山都町：天明未来の森)

## 文化の伝承



雨乞い太鼓のひきまわし



茅の輪づくり

## ■ 防草シート（排水路・幹線用水路の管理省力化を図る目的です。）

農業振興地域が対象で、路線単位での施工とし、完了には後4年程必要です。各集落保全隊で施工箇所を決定し、他集落と連携で実施して下さい。南部地区は、幹線排水路を終えた後に支線排水路の施工になります。

※路線単位の施工が原則ですが、希望しない方・ハウス等の畦畔は、連続路線と見なし、施工できます。

※農振以外の農地でも同意書を提出した  
①中沖・下沖・五丁 ②銭塘・内田  
③御郡も防草シートの施工ができます。



## ■ 用水調整器・排水柵

・集落保全隊の役員に相談下さい。資材を購入・設置後、写真と領収書を提出すれば、資材代金を支払います。

## ■ 暗渠キャップ

・集落保全隊で年に1回5月の一括注文となります。尚、黒のキャップは製造中止なので灰色のキャップで代用して下さい。

## 施設の長寿命化 予定 活動費 52,037千円

田4,400円/10a×1,177ha= 51,773千円 畑2,000円/10a×13ha =264千円

※実際は、予算不足のため、80%程度の交付額となります。

老朽化した土地改良施設（水路・ポンプ・ゲート等）の修理・更新を実施し、長寿命化を図ります。

事業費30万円超の場合は、集落の機能診断を基に → 校区単位で検討会（集落保全隊代表 + 工事担当理事）を経て、天明環境保全隊の理事会で審査・決定後、整備します。

原則1工事200万円以下の補修・更新費となります。



排水路の砂利敷



浚渫

# 施設の長寿命化

【ゲート更新】



【水路嵩上げ】



【用水路更新】



【スクリーン更新】



【転倒ゲート更新】



## 《天明環境保全隊 事務局》

〒861-4125 熊本市南区奥古閑町1863-5

TEL : 223-2226 FAX : 223-5606

Email : tenmei-hozen@rose.plala.or.jp

活動受付  
毎月10日～20日  
9時～17時  
(土日祭日除)



LINEアプリをご利用ください。  
事務局の電話番号登録で、  
写真や伝言のやり取りができます。

ご相談は随時  
受け付けております。